

小中一貫教育推進委員会だより

第2号

令和2年1月17日

令和元年度の事業も後期に入り、前期に行われた各種研修会・各部で進行中の取組に引き続いて、日高管内様似町の視察研修、陸別中学校を会場に開催された陸別町教育研究大会などがありました。

さて、3学期は事業のまとめの時期となります。今後も各部会で小中学校の先生方が協力して進めていくよう、よろしくおねがいします。

様似町小中一貫教育視察

9月25日（水）、日高管内様似町の小中一貫教育について、陸別町教育委員会有田教育長、推進委員会会長の濱田校長、副会長の桜井校長をはじめ、9名で視察に行きました。

視察に先立っては、8月28日（木）の研修会で各部会で質問を話し合い、事前にその内容を様似町教育委員会に伝えていたので、視察当日は、その返答を含む説明を聞いてきました。

また、様似小学校ではちょうど5年生の外国語活動の授業を行っており、様似中学校英語科教諭とALTによる乗り入れ授業を参観させていただきました。



5年生外国語活動。
全て英語で行われています。



小中一貫教育 陸別町教育研究大会

今年度、陸別中学校を会場に行われた陸別町教育研究大会では、十勝教育局義務教育指導班山田圭介主査を助言者に迎え、研究授業について活発な話し合いが行われ、充実した研究会となりました。

研究授業は、中学校 渡邊 耕平教諭による1年生道徳と丹羽優教諭による2年生体育科で行われましたが、今回は授業づくりの段階から十勝教育局義務教育指導班山田主査にご協力をいただきながら進めてきました。午後からの研究協議では、A・Bグループでそれぞれ研究の視点をもとに授業の話し合いを進めてもら



いましたが、新たな気づき・発見があるなど実り多い内容となりました。助言者の山田主査からは、陸別小・陸別中の先生方の熱意の高さを感じたこと、小中一貫だから取り組めることなどをお話いただき、今後両校で活かしていくヒントとなりました。

研究会後の懇親会も3年ぶりの開催となりましたが、町教育委員会・小学校・中学校の職員が和やかな雰囲気ですべてを深めました。

次年度は、陸別小学校を会場に研究会が開催されます。



第1回小学6年生 中学校体験登校

12月18日（水）、今年度1回目となる陸別小学校6年生の陸別中学校への体験登校を実施しました。6年生はこの日、朝から直接中学校に登校し、5時間目まで中学校の先生による授業を受け、最後は中学生と同様に清掃活動も行って下校しました。

はじめに、中学校生徒会の生徒から中学校生活の説明を受けたあと、学活・国語・算数（数学）・外国語活動（英語）・音楽の順で授業を行いました。中学校の先生の問いかけにも皆元気よく返答し、意欲的に過ごしていました。また、給食も小学校とは違い配膳室まで自分たちの学級分を取りに行き準備し、食べ終わった後も自分たちで配膳室まで運んだり、昼休みには中学生に混じって体育館で遊んだりしました。

4月からの中学校生活に対し、少しでも不安が軽減されることを期待し実施している体験登校の取組みですが、次回は2月14日（金）を予定しています。



中学校生徒会による説明



令和2年1月12日 十勝毎日新聞記事

小中一貫教育 清里町視察訪問

これまで、陸別町では昨年の白糠町、今年度は様似町など、道内外の小中一貫校視察を行ってきましたが、今回は清里町教育委員会より視察をしたいとの依頼があり、12月18日（水）の午後より陸別中学校で説明等を行いました。

この日は、陸別小学校6年生の体験登校とも重なっていたため、実際に6年生が使用している教室の視察と5時間目の音楽の授業を参観し、その後は研修室で小中一貫にかかわる説明等を教育委員会と推進小中一貫教育推進委員会事務局を中心に行いました。清里町も昨年度の陸別町と同様に、実施に向けて準備を進めているところということでしたが、話し合いの中では、メリットとデメリットはどのようなことがあるのか、心がけていることや実施してわかったことなどはあるかなどを中心に聞かれ、こちら側も改めてこれまでの取組みを振り返ることができ、大変有意義な時間となりました。

今年度も残りあと3ヶ月。
小中一貫教育推進委員会の取組みも
まとめに向け、よろしくお祈りします！



5時間目 音楽科の授業・視察の様子

